

地域密着型事業所・地域包括支援センターが連携！ 私たちは校区を守る「津福守るっ隊」

地域に根付いたネットワークを立ち上げました。久留米市初の合同運営推進会議を開催するなど様々な取り組みも行っています。今後も地域の悩み事は地域で解決できるアットホームな地域づくりを目指していきます。

地域密着型事業所・地域包括支援センターが校区と連携！介護だけが仕事じゃない。

私たちは校区を守る「津福守るっ隊」！

福岡県久留米市津福校区



福岡県久留米市人口：304,703人 高齢者人口：81,595人（高齢化率26.8%）
津福校区人口：12,306人 高齢者人口：3,137人（高齢化率25.5%）（平成31年4月現在）
高齢社会における認知症への正しい理解とサポートのための学習や、孤独死防止、高齢者食事サービス活動など、積極的に取り組んでいる。市営・県営団地が複数ヶ所あり、エレベーターのない団地がほとんどである。

1 「津福守るっ隊」を作るきっかけ

- ・校区より「行方不明者を発見してもその後どうしたら良いのか分からない」と不安の声。
- ・地域密着型事業所からは、離設者をいち早く捜索するために、事業所間の連絡網を作成し体制を強化したい。



津福守るっ隊を結成!!

- ・小規模多機能型居宅介護
- ・グループホーム
- ・地域密着型特養
- ・地域密着型通所介護
- ・地域包括支援センター

2 「津福守るっ隊が機能」するために

津福守るっ隊 連絡網

高齢者に限らず、行方不明になった人の情報を津福守るっ隊の連絡網で共有。送迎・移動時等可能な範囲で捜索を行う。

3 「隊員全員が連絡網を理解」するために

隊員自主勉強会

地域からの相談はいつ来るかわからない。津福守るっ隊の目的や対応の仕方について、事業所の職員が集まり勉強会を実施。

4 「津福守るっ隊を地域に知ってもらう」ために

地域密着型事業所が合同運営推進会議を開催

- [参加者] 約40名が参加
- ・各事業所の運営推進会議の参加者（民生委員・ふれあい会員・自治会長・歯科医師等）
 - ・津福校区「ふれあい津福の会」の方々
 - ・生活支援コーディネーター・久留米市介護保険課
- [内容]
- ・「津福守るっ隊」の目的と活動内容を説明。災害時やサロンの活用等、お互いに協力体制が図られると、「津福守るっ隊」を受け入れてもらうことが出来た。

注）運営推進会議は、地域密着型サービス事業所が、利用者の「抱え込み」防止・地域に開かれたサービス事業所となるよう、またサービスの質の確保を目的として設置するもの。



5 「津福守るっ隊と地域がともに活動」していくために



認知症声掛け訓練・防災訓練・介護予防フェスタ

- ・「認知症声掛け訓練」「防災訓練」などの地域活動への協力
- ・地域包括支援センターが行う介護予防普及啓発事業「介護予防フェスタ」に津福守るっ隊員が協力し、地域の支援者が参加。
- ・イベントをともに楽しむことで、事業所と地域住民の顔の見える関係が広まってきている。

校区の悩みは校区で対応したい

「津福守るっ隊」は今年で結成3年目。校区からの相談が身近な事業所に寄せられ、支え合う地域になっていくよう、協力員を募集中。



久留米南第2地域包括支援センター（福岡県久留米市南1丁目8-1）

